

公民館だより さくらぎ



平成20年11月号
No. 248
桜木公民館
周南市城ヶ丘2-4-21
TEL 0834 (28) 5973
FAX 0834 (29) 0788
sakura-ko@city.shunan.yamaguchi.jp

秋、真っ盛り!
桜木文化は
旬の味!



展示会場

フェスタ・文化祭
(10/18・19)

参加者 3000人

まちづくり 百文字提言

桜木フェスタについて
徳山大学大学祭実行委員会委員長 福田一哉

先日の桜木フェスタお疲れ様でした。皆様の努力により、とても素晴らしい文化祭になったと思います。皆様の努力によって、桜木地区が更に活性化されると思います。我々、大学祭実行委員もボーラ祭(大学祭)に向けて努力いたします。



屋外催し会場

公民館だより 【さくらぎ】

No. 248 平成20年11月

話 ばくつしうがい

10月8日(水)午前9時過ぎ、
城ヶ丘4丁目の田村勇一自治
会長さんから「カメラを持って
急ぎ城ヶ丘公園に来るよう」
の連絡が入りました。

行ってびっくり。お揃いの
フルーツの作業着の方々が、子ど
もの遊び場一帯を掃除しておられ
ました。

周南市久米東神女に事務所の
ある中国電力の方々20名が毎月第
2水曜日に清掃活動をしておられ
るとのお話でした。

今回の成果は、丸々と膨らんだ
10個あまりのゴミ袋でした。
ありがとうございました。

冬～春に向けて

夏を彩ってくれた花たちが、終わりを告げるよう
になりました。今度は、冬～春に向けての花たちの
出番です。夏の花を取り除いていくと、その下に、
ちゃんと準備している花たちがあちこちに出てき
ます。それらを拾ってもプランター1つや2つはす
ぐにできます。今年五月頃採ったベニバナダイコン
ソウの種を蒔いていたら、これも立派に育ち、ミヤ
コワスレも立派な苗になっています。今日は、それ
らの定植です。ハボタンの苗ももうすぐ届きます。



冬～春ビンポイント

11月さくらぎカレンダー

13日(木) 桜木小学校人権教育講演会
『夢をあきらめない』

講師 島袋勉

時間 午前11時から正午まで

場所 桜木小学校 体育館



16日(日) 地区ソフトバレーリーグ大会

18日(火) 今宿西友会との親睦スポーツ大会[老連]

27日(木) 向道湖福祉農園作業(老連)

30日(日) 地区レクリエーション大会

間引くには惜しい大根	川音の広がてくる刈田道
濃き霧に声を集めて登校す	秋夕日 小舟の影の波滑る
大根に話しかけては	追肥播種(一洋)
並びをり	佛勾コーナー
	味覚の秋

味覚の秋。僅か2年間でしたが、学校給食の仕事をしていた頃を思い出します。箸の持ち方・使い方を熱心に指導される様々な方々と出会い、多くのことを教わりました。箸使いのタブーを教わりました。学校栄養職員(旧職名)の皆さんからは、「箸使いのタブー」を教わりました。日本料理の食事作法は「箸に始まり、箸に終わる」と言われ、箸使いの禁じ手「嫌い箸」のいろいろを教えていただきました。料理に箸を突き刺して食べる「刺し箸」、箸をご飯に突き刺して立てる「仮箸」、箸から箸へ料理を渡す「合わせ箸」。。。顔を赤くして教わったものです。なかでも、茶碗の上に箸をおく「渡し箸」は、お膳の端を使うなどして手を休める工夫をしたいものです。旧文部省の学校給食調査官からも、最近話題の「食育」のお話を聞かされました。ある大学の栄養学教授のお子さんには、栄養失調の症状が現れ、「専門の領域での不可解な出来事に突然としたそうです。家族付き合いをしていた仲間の教授は「お母さんが、食事の際、決まって学校の成績を話題にする『イヤイヤ食事』を強いたための消化不良」と、明快な説明をされたそ

うです。明るい会話と笑顔に満ちた食卓は、からだとこころを豊かに育んでくれるはずです。

雑記帳

周陽中学校2年生の
職場体験学習

桜木公民館には逆井 晋君・藤岡 竜生君の男子生徒2名を受け入れました。

◇期間 10月21日(火)~27日(月)
(5日間)

一日の実習は朝の掃除から始まります。
来客への対応は、現代っ子らしくチョット汗が流れます。



来客を迎える
朝の清掃活動



公民館
利用予定表づくり

美しい花を咲かす
花壇手入れ

さわやか女性教室

◇楽しいパンづくり

10/7 参加者 20名

『エッグパンズとシナモンロール』

本物の味、食の安全を求めて熱が入りました。



◇講演

「源氏物語の女たち」

10/14 参加者 40名

「桐壺」冒頭文

おほのとさき じょうご こうい
いづれの御時か、女御、更衣あまたさぶらひたまひ
ける中に・・・

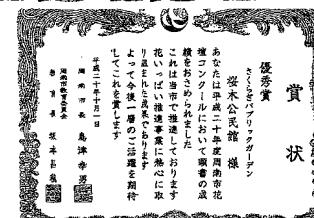
いすれの帝の御代だったでしょうか。女御や更衣が大勢お仕えなさつ
ておられる中に・・・

今年も鈴木隆子先生の名口調に引き込まれていきました。



桜木公民館花壇づくりの努力点
☆花の持つ美しさを最高に發揮させる
☆365日 花壇に花を咲かせる
☆できる限り多くの種類の花を植える
☆花の生育の様子を地域の方々に発信する

公民館花壇は地域と公民館を結ぶ接着剤の役割
を果たしています。桜木公民館花壇に込められたこれらの願いが、
地域の方々へ着実に広がりを見せており、それが
評価されての受賞だと受け止めています。
職員一同、交流の回路を一層充実していきたい
と考えています。



優秀賞
桜木公民館
周南市花壇コンクール
「優秀賞」連続受賞!

おめでとう!



桜木文化は旬の味

授業参観会場



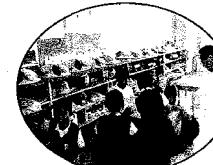
屋外催し会場



作品展示会場



全学年の授業が公開され、子どもたちの真剣な学習態度
にうなづきながら参観されていました。



のびのび活動する子どもたちにピックリ!



日常の生活では体験できない様々なコーナーが設けて
ありました。



時速5扣での衝突体験
追っかけまわして捕まえる



過去に例のない質量とともに優れた作品が揃いました。
徳山大学からの特別展示10幅の掛け軸目当てにたくさんの方々が足を運ばれました。

展示作品の紹介

・公民館講座 講座展示作品

13講座(130名)

・・・277点

・一般展示作品

28名・・・112点

・文化団体

6団体

・ミニ体験コーナー

・・・3コーナー



厳かな雰囲気



健康増進課の相談コーナー



老連諸氏

勢いあります盛ん

10/15(水) 20kgの紅白餅つき

10/16(木) 18tの資源回収

「脱帽!」「深謝!」



10月の活動記録